

令和7年度 愛媛県介護予防従事者研修会及び介護予防・日常生活支援総合事業等 担当者会開催要領

1 目的

2040 年を見据え、誰もが、より長く元気に活躍できる社会の実現を目指すうえで、健康寿命の延伸することは重要であり、住民主体を基本とし専門職の関与も得ながら多様な関係者や事業等と連携し、身体的・心理的・社会的フレイルなどにも目を向けた介護予防の取組みの充実を図ることが求められている。

特に、介護予防における新たな観点として注目されている高齢者への「きこえ」支援については、QOL の低下や認知機能の悪化に影響を与えるため、難聴の早期発見・早期介入が重要であるといわれている。市町においても難聴高齢者の早期発見と適切な介入に向けた仕組みの構築が望まれている。

そこで、介護予防事業を担当する市町職員等を対象に、高齢者への「きこえ」支援の重要性を発信することで意識啓発し、近年の調査研究や手引きの活用方法等を学び、他県モデル地区での具体的支援状況等を情報共有することで更なる地域包括ケアシステムの推進を図るとともに、県内市町における「きこえ」支援を含めた介護予防に関する多様な取組について、情報交換及び意見交換等を行うことにより、各自治体での効果的な介護予防の施策の展開につなげることを目的に標記研修会及び担当者会を実施する。

2 実施主体

愛媛県

3 日時・場所

令和7年12月19日（金） 10：00～15：30（受付は9：30～）

愛媛県視聴覚福祉センター（松山市本町6丁目11番5号）

4 対象者

各市町介護予防・日常生活支援総合事業所管課職員、地域包括支援センター職員、生活支援コーディネーター、保健所職員、愛媛県介護予防市町支援検討会構成員 等

5 内 容・講 師

次ページ参照

6 申込方法

下記 URL または二次元コードより受講者各自でお申し込みください。

<申し込み URL>

インターネット：<https://logoform.jp/form/XG6n/1256491>

LGWAN：<https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/XG6n/1256491>

【インターネット】



【 LGWAN 】



7 その他

会場の駐車場は限られておりますので、可能な限り公共交通機関もしくは周辺有料駐車等の御利用をお願いいたします。

○構成

第1部（研修会） 10:00～12:30

第2部（担当者会） 13:30～15:30

時 間	内 容
9:30～10:00 (30分)	受 付
10:00～10:05 (5分)	開会あいさつ・オリエンテーション
10:05～11:35 (90分)	講 演（仮題） 「認知症およびフレイルに対する難聴の影響」 講 師 愛知医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 特任教授 内田 育恵 先生
11:35～12:20 (45分)	情報提供（仮題） ※オンライン講演 「モデル事業での「きこえ」支援の状況について」 講 師 竹田市 高齢者福祉課 課長補佐 渡部 綾 氏（保健師） 社会福祉法人 竹田市社会福祉協議会 竹田市地域包括支援センター 嘱託職員 阿部 秀彬 氏（言語聴覚士）
12:20～12:30 (10分)	質疑応答・閉会
12:30～13:30 (60分)	休憩
13:30～14:00 (30分)	話題提供（仮題） 「愛媛県の「きこえ」支援の状況について」 講師 愛媛県言語聴覚士会 副会長 岸田 晃和 先生
14:00～14:20 (20分)	グループワーク①
14:20～14:30 (10分)	発表
14:30～14:45 (15分)	講師講評（内田先生・岸田先生）
14:45～15:05 (20分)	グループワーク②
15:05～15:20 (15分)	発表
15:20～15:30 (10分)	閉会

※事前質問の状況によりグループワーク等の構成については変更する可能性があります。